

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】令和4年5月2日(2022.5.2)

【公開番号】特開2020-70443(P2020-70443A)

【公開日】令和2年5月7日(2020.5.7)

【年通号数】公開・登録公報2020-018

【出願番号】特願2019-197317(P2019-197317)

【国際特許分類】

C 08 F 2/44(2006.01)

10

C 09 K 11/02(2006.01)

C 08 F 20/10(2006.01)

G 09 F 9/00(2006.01)

【F I】

C 08 F 2/44 Z

C 09 K 11/02 ZZNM

C 08 F 20/10

G 09 F 9/00 324

G 09 F 9/00 336F

20

【手続補正書】

【提出日】令和4年4月21日(2022.4.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ペロブスカイト化合物を含む蛍光粒子(A)、光重合性化合物(B)及び光重合開始剤(C)を含み、

前記光重合性化合物(B)は、 $\log P$ 値が0.2以上8.2以下である(メタ)アクリル化合物を含む、硬化性組成物。

【請求項2】

前記光重合性化合物(B)は、アクリル化合物を含む、請求項1に記載の硬化性組成物。

【請求項3】

前記光重合性化合物(B)は、 $\log P$ 値が0.2以上8.2以下である(メタ)アクリル化合物を少なくとも2種含み、そのうち1種は分子内にアクリロイル基を3個以上有するアクリル化合物である、請求項2に記載の硬化性組成物。

【請求項4】

量子ドット(D)をさらに含む、請求項1～3のいずれか1項に記載の硬化性組成物。

【請求項5】

請求項1～4のいずれか1項に記載の硬化性組成物を硬化させてなる膜。

【請求項6】

請求項5に記載の膜と、前記膜以外の層とを含む積層体。

【請求項7】

請求項5に記載の膜又は請求項6に記載の積層体を含む、表示装置。

40

50